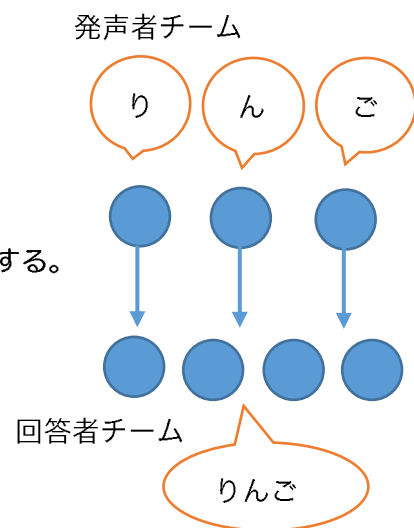


聖徳太子ゲーム

目的	コーポラティブ（協働）		
所要時間	15分程度	人数	6人以上
準備物	お題を書いた用紙（4つ以上）		
概要	みんなで協力して聞き取る		
手順	<p>① 発声者と回答者の2チームに分かれる。 参加人数が偶数の場合は、半々に分かれ、奇数の場合は、発声者よりも回答者を多くし、次のお題に移るごとに、どんどん回答者を少なくしていく。 例) 参加者7人の場合：発声者3人と、回答者4人のチームに分かれる。</p> <p>② 発声者チームに「お題」を見せる 例) 「り・ん・ご」「今日は・天気が・いい」など 単語や言葉を一人一人に割り当て、各自一斉に発声。 ※お題は紙などを書いておき、回答者チームに分からないように伝える。 ※発声者は、お題を確認し自分が発声する単語を確認する。</p> <p>③ 発声者は横一列に並び、お題を一斉に発声する。 進行役：「それでは、発声者チームの皆さん、今お見せしたお題の言葉を「せーの」の合図で一斉に発声してください。」</p> <p>④ 回答者チーム相談・回答。 回答者チームは、発声者の声を拾い、何と言ったかをチームで相談して答える。 回答があてれば、次のお題にうつります。 その後、回答者チームと発声者チームを交代。</p> <p>⑤ 回答が出題と合っていれば拍手。 間違っていれば再度発声して回答する。 ※3回やっても合わなければ、回答を伝えて次のお題へ。</p> <p>⑥ 次のお題へ進む。 今度は回答者チームから一人発声者チームへ移る。 例) 発声者4人、回答者3人</p>		



	<p>※人数差が倍になると難しいため人数に配慮する</p> <p>⑦ 2つ目のお題が終わったら、発声者と回答者の役割を交代して再度行う。 人数が少ない場合や参加者の様子を見て、お題の数など調整する。 例) 発声者3人、回答者4人</p> <p>⑧ 3つ目のお題が終わったところで、参加者にそれぞれインタビューする。 ◆進行役：「やってみていかがでしたか？」</p>
振り返り	<p>◆やってみてどうでしたか？</p> <p>◆聞くとき、どんなことを工夫してみましたか？</p> <p>◆人数が変わってみると、どんな違いがありましたか？</p> <p>◆発声側と回答側をやってみて、どんな違いがありましたか？</p>
ポイント	<p>◆「一人より協力した方が聞ける」等、参加者の振り返りから、協働のよさに繋げてお伝えする。</p>